

あなたです!! 火事を出すのも防くのも



春の全国火災予防運動

2月28日～3月13日

日本列島のどこかで、八分十四秒に一回の割合で火災が発生し、毎日二十八人が亡くなったり傷ついたりしている——消防白書——

冬から春先にかけては、空気が乾燥し、強い風が吹くことが多く、一年のうちで火災の発生が最も多い季節です。

また、発見・通報および消火が早かったために火災に至らなかった消防事故件数も四十八件(前年三十五件)と、過去五年間の最高を記録しています。その原因を調べてみますと、「風呂のからだし」「火遊び」「たき火」「たばこ」「天ぷら油」などが上位を占めています。

子ども火遊びを防ぐには、親のしつけが大切です。子どもが火に興味を示したら、火の怖さを教えてあげましょう。また、子どもの理解力に応じて、火の正しい扱い方を教えることも大切です。

この講座は、企業経営のさまざまな問題を掘り起こし、八〇年代を生き抜いた経営者のあり方に焦点をあて、これからの経営指針の一つに役立てばと、開講するものです。

参加しませんか

中小企業者のための経営講座

◆12日 田畑要氏(京都大学大助教授)「80年代における大都市近郊商業の宿命と今後」
◆費用 無料
◆お問い合わせ 商工課 内線 253

◆3月の行事予定
老人福祉センター
▽休館日
1日(日)・9日(月)・15日(日)・21日(祝)・23日(月)・29日(日)
▽おとしよりよろず相談
3日(火) 午後1時30分～3時30分
10日(火) 午前10時～午後4時
▽健康相談
13日(金)・27日(金) 午後2時～3時30分
▽血圧測定
6日(金)・20日(金) 午前11時30分～午後1時30分
3時
22日(日) 午後1時～2時
▽浪曲スライド

いにしへの ロマンを追って

市史編さん活動日誌から ⑫

江戸時代の畿内(山城・大和・摂津・河内・和泉五か国)と近江国の都市と農村に居住した大工職人は、幕府の厳しい統制支配の下におかれ、幕府の建築御用仕事、特に、京都の内裏造営に奉仕する義務を課せられていた。その代償として、農村に居住する大工で、高持農民を兼ねるものは、夫役の一部を免除される特権を与えられていた。また、他国大工の入込みや素

人の大工仕事を禁止し、六か国大工の営業活動を幕府によって保証されていた。これらの六か国大工職人は、幕府京都御大工頭中井家の支配を受け、国郡ごとに組織された大工組への加入を義務づけられ、その組織を通じて、御用仕事への召集、家作禁令の伝達、建築申請確認、組大工人数改、鑑札の交付などが行われた。

桂川の流域の村々、北は上磯、御室、南は神足、山崎の葛野・乙訓間郡の村々に居住する大工職人でもって西岡組が編成され、上・中・下三組に分属されていた。早く寛永十八年(一六四一)にさかのぼって京西岡組の存在が知られ、その人数は二十人であったことが知られる。江戸時代中期の明和年中(一七六四～一七七二)の資料に、西岡組は上・中・下三組からなり、人数は九十六人に増加している。

西岡の大工

川上 貢(京都大学教授)

この西岡三組の詳細な内容については、これまで資料不足で十分解明できなかったが、向日市史専門委員会が昨年に行った史料調査(上植野地区)で収集された史料のうち、西岡三組関係文書の存在が確認された。この文書の内容の整理を現在行っているが、その一部を紹介しよう。

天明八年の京都大火で焼失した内裏の再建が翌寛政元年に着手され、同二年に完成しているが、この再建に、西岡三組が「御奥宿」の仕事を担当して、その関係文書が残されている。それによると、上組は上磯、梅津の大工二十人、中組は御室、木辻、西院、西の京の大工十八人、下組は松尾、桂、川島、岡、上久世、鴨川、灰方、井の内、寺戸、向日町、上植野、神足の大工八十人が出動しており、原則として一人二回、一回が十日間の出勤割当を受け、番を編成知られる。

また、発見・通報および消火が早かったために火災に至らなかった消防事故件数も四十八件(前年三十五件)と、過去五年間の最高を記録しています。その原因を調べてみますと、「風呂のからだし」「火遊び」「たき火」「たばこ」「天ぷら油」などが上位を占めています。

この講座は、企業経営のさまざまな問題を掘り起こし、八〇年代を生き抜いた経営者のあり方に焦点をあて、これからの経営指針の一つに役立てばと、開講するものです。

昭和三十六年度分の固定資産課税台帳の縦覧を、三月二日から二十日までの間(日曜・祝日は除く)に、税務課固定資産課税係で行います。

固定資産課税制度は、市税である固定資産税を納税する人のために、固定資産の状況などを登録した固定資産課税台帳を設け、氏名などの登録事項に誤りがないかどうかを確かめ、正しきと認めれば、正しい課税額を確定させることとする制度です。

縦覧時間は、午前八時三十分から午後五時(土曜日午前は中)です。縦覧ご希望の方はお気軽にお越しください。お問い合わせ 税務課固定資産課税係 内線 225

固定資産課税 台帳の縦覧 3月2日から

昭和三十六年度分の固定資産課税台帳の縦覧を、三月二日から二十日までの間(日曜・祝日は除く)に、税務課固定資産課税係で行います。

固定資産課税制度は、市税である固定資産税を納税する人のために、固定資産の状況などを登録した固定資産課税台帳を設け、氏名などの登録事項に誤りがないかどうかを確かめ、正しきと認めれば、正しい課税額を確定させることとする制度です。

縦覧時間は、午前八時三十分から午後五時(土曜日午前は中)です。縦覧ご希望の方はお気軽にお越しください。お問い合わせ 税務課固定資産課税係 内線 225

ガール・スカウト 新入団員を募集

ガールスカウト京都府第六〇団では、次の要領で新入団員を募集します。ぜひご参加ください。

対象(学年) ジュニアスカウト……昭和56年4月に小学校4年生になる女子

募集期間 3月1日(日)～15日(日) 申込み・お問い合わせ

向日神社ガールスカウト事務局 電話 921-0217

短信コーナー

向日神社ガールスカウト事務局 電話 921-0217

地域文庫世話人会

地域文庫の世話人の方とこれから文庫の世話をしてみたいと思っておられる方を対象に、地域文庫世話人会を開催します。

臨時休室します

中央公民館図書室は改装工事のため、3月16日(月)から23日(月)まで臨時に休室させていただきます。悪しからずご了承ください。

中央公民館 電話 932-3166

市民ハイキング

3月22日(日) 午前9時(市役所前広場集合) 雨天中止

昭和56年度消費生活モニター募集

市民安全課では、昭和56年度の消費生活モニターを募集しています。

「合成洗剤について学習してみたい」とか「食品問題について話し合ってみたい」「工場見学に行ってみたい」と思っておられるみなさん、私たちのまわりに起こるいろいろな消費者問題について一緒に考えたり、学習してみたりしませんか。

資格 市内在住の20歳から60歳までの女性で、消費者問題に関心のある方

申込み方法 電話に限ります 募集人員 5名 任期 2年間 受付期間 3月14日まで [申込み・お問い合わせ] 市民安全課 内線 235

家庭不用品 ゆずり合い 取り次ぎコーナー

幼児用自転車・二段ベッド・応接セット・男子用自転車・婦人用自転車・ミニサイクル・子供用自転車・バイク(50cc)

ステレオセット……2件 カラーテレビ……1件 冷凍冷蔵庫……1件 [連絡先] 市民安全課(内線235)

市民ハイキング

3月22日(日) 午前9時(市役所前広場集合) 雨天中止

参加費 無料 持ち物 弁当・水筒・その他各自必需品

申込み方法 教育委員会にある用紙に必要事項を記入のうえ、3月21日(土)までに申し込んでください。

お問い合わせ 教育委員会社会教育課 電話 931-1181